

2025 年 6 月度のボーイスカウト福岡第 14 団の報告について

1 ボーイ隊

○ 日時：6 月 15 日（日） 団面接

進歩課程で、初級スカウトを経て 2 級章課目を履修したのち、団面接を経て 2 級スカウトとなる。2 級スカウトは、次の進歩課程 1 級章課目に挑戦することになる。

団面接に臨んでは、スカウト活動に関して自らの考えを団委員長や隊指導者、保護者の方の前で発表する貴重な体験をすることになりました。



○ 日時：6 月 29 日（日） 救急ハイキング

ハイキングをしながら緊急時の救急法を体験しました。ケガ人等発生した場合を想定し、ロープを使った簡易担架を作成し搬送する体験をしました。





2 カブ隊

○ 日時：6月21日（土）～22日（日） 筑紫野市竜岩自然の家

活動内容：夏のキャンプで登山と野外調理を楽しむ

活動目標：体の動きを高め創造力を伸ばす

今年の夏のキャンプは例年と違い6月に行いました。今回はどこでもドアでオーストラリアへの旅です。エアアーズロックに見立てた大根地山への登山も行います。宿舎は筑紫野市竜岩自然の家です。

施設の裏山に位置する大根地山（大根地神社）への登山は最初からペースダウンで心配もありましたが、途中写真を撮ったり、ポカリスエットを飲んだりして全員神社まで登りました。

頂上へは雨雲により断念しました。今回の登山ではカブスカウトの進級章に新チャレンジ章（下記※に詳細記載）の「名勝博士」の取得が目標の一つです。大根地山の山頂近くには朱の色が美しい鳥居の神社があるのです。登山しなければ行くことのできない神社でその美しさに触れ「名勝」に興味を持ってもらえたかな？



下山してからはいよいよ野外調理への挑戦です。

今回の場所には舎営のキッチンはなく、外の炊事場で煮炊きを行います。カブスカウト世代では火起こしによる調理は行いません。そこで、ボーイ隊スカウトにも手伝ってもらい、火起こし以外の野外調理を行いました。テーマは「先住民の晩餐」オーストラリアに古くから伝わる蒸し料理の説明を導入にして、メニューは「ビア缶チキン」と「ピザ」です。

スカウト達にはすべての作業を自ら行うとして手順決めからスタートです。

①ビア缶チキンの下ごしらえ②蒸すためのアルミホイルのふた作り③チキンを乗せる網の台

を作る④チキンを台にのせて焼く（70分）⑤ピザの具材を切る⑥好みのピザを作る⑦ピザを入れる箱をつくる。これらのことを各組で手分けして行い見事に時間内に食べることができました。



ビア缶チキンとはチキンの丸鶏に下ごしらえをして、網の上にセットされた 350ml のアルミ缶（中にはビールは半量）に鶏の穴を突き刺し首の穴は熱が逃げないように塞ぎ、網を炭火の上に置きアルミ箔のふたをかぶせ70分蒸し焼きにする料理です。火起こしから火の管理はボーイスカウト達や、保護者の方にお任せです。

ピザは施設のピザ窯を使いました。ここにも副長のローバースカウトが火起こし管理をやってくれ美味しく焼けました。

翌日は川遊びです。牛乳パックで水中眼鏡をつくり、水中観察。そのあとは水遊びと、石積みゲームです。



今年のキャンプは暑さ対策で6月に行う。いつもと違う場所での体験の数々でしたが、日常ではない活動を行うことができて良かったです。

※新チャレンジ章とは、もともとカブスカウトのチャレンジ章は「社会生活」「自然と野外活動」など5つの分野で全40種類が設定されており活動を通して自主的に挑戦し個性を伸ばし自信を深めることができますものですが、企業や団体とのタイアップによるバッジが期間限定で配布されます。今回の「名勝博士」もその一つです。

3 ビーバー隊

○ 日時:6月12日(日) 時計作り波多江コミュニティセンター

6月10日は「時の記念日」ということで、初めて時計作りに挑戦しました。思い思いに文字盤をレイアウトし、説明書を見ながらムーブメントを組み立て、個性豊かな時計が勢ぞろいしました。

説明書をよく見て組み立てる、というのはスカウトスキル「観察と推理」そのものです。また、指示に従ってゴールに向かうという「読図」にも親和的です。このように、ビーバー隊の活動は、一見すると「これはスカウティングなのか？」というようなものも多いですが、本質的にはスカウトスキルひいては「生きる力」につながる活動を意識して毎回企画しています。今後も活動を通じて、「生きる力」を身につけながら、人と地球によりよい未来を提供できる人に育ってほしいと指導者として願います。



○ 日時：6月29日（日） 科学館見学・プラネタリウム鑑賞 於 福岡市科学館

7月の七夕を前に、ビーバー隊は科学館へ行きプラネタリウム鑑賞をしました。プラネタリウム鑑賞までの時間に、スカウトたちは探偵に扮し、展示物を調査して回り、さまざまな体験をしました。

前回に引き続き、見学のお友達も来てくれました。今年の年間テーマ「ぐるっとまあるいビーバーの『わ』」のもと、どんどん仲間を増やして「わ」を大きく、丸くしていき、多くの仲間との楽しい活動を通じて健やかに育ってほしいと思います。



以上